

# 新潟県 上越市

## 歴史かおる春の夜桜

上越市は新潟県の西部に（じょうし）があります。位置し、面積が東京都の半分もあり、人口は20万人弱です。

高田地区には高田城址 地が高田公園として整備さ



日本三大夜桜と称される高田城の夜桜

れています。春の桜は「日本三大夜桜」といわれ、4000本の桜が夜の公園を彩り、全国からの観光客でにぎわいます。その桜が、秋には見事な紅葉を見せま

す。  
今年リニューアルオープンした高田公園内の歴史博物館は、安土桃山時代以降



の地域の歴史を解説する常設展示をしています。

上越市役所の西にある春日山は、上杉謙信の居城でした。ドラマなどで何度も取り上げられ、今でも多くのファンが訪れています。麓には埋蔵文化財センターがあり、古代から近世にかけての歴史を知ることがで

きます。

北陸新幹線の上越妙高駅建設の際、駅の目の前で弥生時代の遺跡が発掘されました。市民・研究者・愛好家の手で残され、釜蓋遺跡公園・釜蓋遺跡ガイダンスとして整備されています。駅の南には、弥生時代の遺跡「吹上遺跡、南西（妙高市）」には古墳時代の観音平

・天神堂古墳群があり、太古の時代から人々の営みがあったことが分かります。  
日本海のおいしい魚と越後杜氏（とうじ）の伝統を引く美酒を楽しみながら、歴史巡りはいかがでしょうか。（杉本敏宏元市議）